

植物

種 名	デンジソウ (<i>Marsilea quadrifolia</i> L.)
指定の理由	水質汚染、開発行為等により絶滅のおそれがある。
形 態	夏緑性の水生シダ。細い根茎が横に長く伸び、やや接して葉をつける。葉柄は長さ10～15cm、無毛、緑色で基部は暗色。小葉は無毛、長さ幅とも1～2cm、倒三角形で上端はゆるやかな円形でほぼ全緑、両側面は直線に近く、広くさび形、4枚が四葉のクローバーのように田の字形に並ぶ。
生息分布状況	高知県内では中部など各地で記録されているが、現存が確認されているのは県西部の1箇所のみである。水田や池に生育する。
種の存続を脅かす要因	水質汚染、開発
保護に関する指針	県内全域において知事の許可を受けた場合以外は、当該種の採取等を禁止するものとする。
高知県レッドデータブック掲載状況	CR(絶滅危惧 I A類)
高知県希少野生動植物保護基本方針該当項目	<ul style="list-style-type: none"> ・種の存続に支障をきたす程度の個体数の減少 ・生育地の環境が著しく悪化若しくは消滅しつつある種 ・商品価値や希少性の高さから個体維持に支障を来す採取対象種



写真提供: 高知県立牧野植物園